

農地の保全と地域の絆を深める活動

(組織名) 難波田城公園地域環境保全協議会 (市町村) 富士見市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
21.56ha	ha	4.4km	3.5km	km	箇所	5.7km

2 活動組織の構成員

- 構成人数 700人(農業者 90人、非農業者610人)
- 主な構成団体 農家組合(3地区)、町内会、地区土地改良区、地区水利調整委員会、JA下南畑支部、老人会、育成会、(一社)自然農法文化事業団、東入間ラグビークラブ

3 地域の様子と取組内容

当地区は難波田城公園を中央にした下南畑地区で活動しております。平成4年～平成15年にかけて77haの県営ほ場整備を実施し、農地の整備、水路整備、農道の拡幅などを行いました。しかし、整備した一部の道路は交通量が増加し、用水路や道路端、田には、ゴミの不法投棄等の問題が発生しました。そこで、平成20年度から、農地や農村環境を保全するための共同活動を主体に、多面的の活動を開始しました。

現在は、農地の保全だけでなく、具体的には生物調査、農業体験活動、菜の花祭り、青空市場、たんぼラグビー等地域住民や都市住民との交流を図る等、様々な活動に取り組み、地域の絆が深まっています。また、地元の農産物地産地消の拡大や地域の活性化に貢献しております。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
農業用施設の点検 ・機能診断	・年度活動計画の策定 ・地域PRのための広報活動	・施設の浚渫・草刈 ・農業体験 (田植え、稲刈り) ・生き物調査 ・菜の花まつり ・たんぼラグビー ・防草シート張り



防草シート張り



生き物調査



菜の花まつり



たんぼラグビー

5 取組の効果及び今後の展望等

地域内の農地や施設及び農業環境の保全を進めながら、農業者と市民、高齢者、子供たちなど多くの人たちが参加できる交流事業を実施しています。

特に、小動物が生息できるような環境づくりや、当協議会の地域広報紙である「環保だより」の作成を通じて、活発な地域交流に寄与しています。また、新たな活動としてたんぼラグビーを開始し、テレビや新聞を通じた地域のPRを行いました。今後も活動を継続し、地域の方々の交流の機会を持ち、農業環境の保全・向上に努めていきたいです。